

# 令和5年度事業報告

## I 運営管理

### I-1 理事会及び総会

理事会及び総会を以下のとおり開催した。

#### (1) 令和5年度第1回通常理事会

日時:令和5年5月31日(水) 15:00~16:00

場所:AP 東京丸の内 I 会議室

##### 【報告事項】

第1号報告 職務執行状況報告について

##### 【審議事項】

第1号議案 令和4年度事業報告(案)について

第2号議案 令和4年度決算報告(案)について

第3号議案 個人会員の入会について

第4号議案 令和5年度定時社員総会の開催について

#### (2) 令和5年度定時社員総会

日時:令和5年6月26日(月) 16:00~16:45

場所:AP 東京丸の内 I 会議室

##### 【報告事項】

第1号報告 令和5年度事業計画及び収支予算について

第2号報告 令和4年度事業報告について

##### 【審議事項】

第1号議案 令和4年度決算報告(案)について

第2号議案 令和5年度役員報酬の額(案)について

#### (3) 令和5年度第2回通常理事会

日時:令和6年3月26日(火) 10:30~11:30

場所:AP 東京丸の内 I 会議室

##### 【報告事項】

第1号報告 職務執行状況報告について

##### 【審議事項】

第 1 号議案 令和 6 年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

第 2 号議案 令和 6 年度短期借入金(案)について

## 1-2 企画総務部会

組織及び運営全般に関する検討事項を審議するため、以下のとおり企画総務部会を開催した。

### (1) 第 1 回企画総務部会

日時:令和 5 年 5 月 26 日(金) 15:00~15:30

場所:オンライン会議

議題:令和 5 年度第 1 回通常理事会議事資料(案)について

### (2) 第 2 回企画総務部会

日時:令和 6 年 3 月 19 日(火) 11:00~11:30

場所:新潟県人会館 会議室1及びオンライン会議

議題:令和 5 年度第 2 回通常理事会議事資料(案)について

## 2 自主事業

### 2-1 情報交流推進に関する事業

#### (1) 会誌の発行

和文学術会誌「地球環境」については、「総合的な気候変動適応研究への取組(Vol.28 No.1)」及び「災害・事故に起因する化学物質リスクの評価・管理手法の体系的構築に関する研究(Vol.28 No.2)」を発行し、協会会員及び大学・研究機関等に配布した。英文学術会誌「Global Environmental Research」については、「Air Pollution from Vegetation Fire and Its Health Effects in Asia (Vol.27 No.1)」及び「Sustainable Mountain Development and Conservation:From International Year of Mountains Plus 20 to International Year of Sustainable Mountain Development and beyond (Vol.27 No.2)」を電子ブックで発行した。

#### (2) 国際環境研究協会ニュースの発行

法人会員、個人会員及び学会員向けに、「国際環境研究協会ニュース」第 322 号から第 333 号を作成し送付した。

#### (3) 会員に対する情報提供事業

法人会員、個人会員及び学会員のほか、会誌や協会ニュースの執筆者に対し、協会が受託した事業内容の情報等をメールマガジンで提供した。

#### (4) エコアクション 21 の取得

協会における省エネなどの環境管理を進め、令和5年9月に「2022年度環境経営活動レポート」を作成・公表した。

## 2-2 調査に関する事業

### (1) 地球環境保全

気候変動、循環型社会形成、生物多様性保全など幅広い環境問題に関して、環境省をはじめとした各関係機関の施策の動向に関する情報を収集した。

## 2-3 広報事業

協会ホームページを更新するとともにメールマガジンを12回配信した。

## 3 受託事業

令和5年度には、環境省から3件の事業を受注・実施した。

### (1) 環境研究総合推進費制度運営・評価等委託業務

プログラムディレクター1名及びプログラムアドバイザー2名を配置して、環境研究総合推進費の改善に向けた助言、行政ニーズ形成支援、追跡評価及びデータベース解析等を実施した。

### (2) 地域共創・セクター横断型カーボンニュートラル技術開発・実証事業管理・検討等事業委託業務

プログラムディレクター1名及びプログラムオフィサー7名を配置して、地域共創・セクター横断型カーボンニュートラル技術開発・実証事業の効果的・効率的な実施を支援した。また、新規事業の提案を予定している応募者等に対して、随時応募相談会を実施するとともに、終了事業を対象とした成果発表会をオンラインで開催した。

### (3) 地球環境保全試験研究費における評価支援業務

地球環境保全試験研究費に係る事前評価及び事後評価の支援等を行った。

## 4 その他

### (1) ホームページのhttps化

令和6年2月に協会ウェブサイト(<http://www.airies.or.jp>)の頭出しを「http」からセキュリティの高い「https」に変更した。